

## 第32回 丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会合同会議 会議録

日 時 平成31年2月5日(火)  
午後7時から午後7時52分まで  
場 所 丸山公民館 2階 大会議室  
出席委員 丸山地区16名 和田地区15名  
欠席委員 丸山地区 0名 和田地区 6名  
傍 聴 人 なし

### 1 開会

皆さんこんばんは。大変お忙しい中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。

会議の進行を務めさせていただきます教育総務課学校再編整備室の岩浪と申します。よろしくお願ひいたします。

始めに、本日、和田地区の庄司恒夫委員、粕谷新悟委員、本間フィリップ・ジョン・キャッシュマン委員、石井作一委員、井口裕美委員から、所要により欠席との御連絡をいただいておりますので、御報告いたします。丸山地区の笹子貴主委員は、遅れるとの御連絡をいただいております。また、和田地区の高橋幸男委員につきましては、まだお見えになっておりませんが、時間となりましたので、会議を開催させていただきます。

それでは、ただいまから、丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会第32回合同会議を開会いたします。次第に沿って進めさせていただきます。

### 2 次第の2、検討委員長のあいさつですが、今回が最後の合同会議となりますので、両地区の委員長にあいさつをいただきたいと思ひます。まず、丸山地区の星谷委員長にお願ひいたします。

<丸山地区星谷委員長>

こんばんは。本日は、お忙しい中、第32回合同会議に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。いよいよ嶺南小学校、また嶺南子ども園の開校・開園が間近に迫って参りまして、子どもたちはもちろんですが、保護者の方、また関係する施設の皆さん方の期待も高まってきたのではないかなと思ひます。本日は、その開校・開園にあたりまして必要な基本的な事柄について、各専門部会でいろいろ話し合われてきた最終案ですね。それが、報告されると思ひます。皆様方には、慎重に御審議いただきまして我々検討委員会の責務を果たしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

それぞれの専門部会の皆様方には、大変お忙しい中、何回も会議をまとめられまして、またその会議をサポートしていただきました教育委員会の事務局の皆様方の御尽力に感謝申し上げます。以上、あいさつといたします。よろしくお願ひいたします。

進行 ありがとうございます。次に、和田地区の鈴木委員長にお願ひいたします。

<和田地区鈴木委員長>

皆さん、こんばんは。お寒い中、皆さん御出席いただきましてありがとうございます。

今、星谷委員長も話されたとおり、小学校と子ども園が4月開校と開園ということになります。本日の議事になっております、専門部会の最終的な報告があると思いますが、よろしく御審議のほどお願いしたいと思います。

進行 ありがとうございます。

### 3 次第の3、教育長あいさつ。三幣教育長からあいさつを申し上げます。

改めまして、こんばんは。お集まりいただきましてありがとうございます。事務局の方の岩浪が強気で今日が最後だと言い切りましたけども、私は最後とする予定でおりますので、両委員長からありましたように、4月1日の開園・開校に向けて、最後の非常に大事な部分の内容がそれぞれ4つの専門部会から報告があります。御審議いただいて、スムーズなスタートが切れるようにしたいと思っております。重ねて、専門部会の皆様方には、お礼申し上げます。どうもありがとうございました。よろしくお願いたします。

### 4 次第の4、報告等に移ります。第31回合同会議検討結果について事務局から報告いたします。

事務局 報告等の前に資料の確認をさせていただきます。

配付した資料は、本日の会議次第が1枚、次に資料1-1として、通学支援部会の専門部会検討状況報告書が1枚、次に資料1-2として、PTA部会の専門部会検討状況報告書が1枚目が両面印刷で2枚がホチキス留めとなっているもの、次に資料1-3として、校歌・校章部会の専門部会検討状況報告書が1枚、次に資料2-1として、表が「嶺南小学校・幼稚園（丸山地区）スクールバス運行表」で裏面が運行経路図となっているものが1枚、次に資料2-2として、表が「嶺南小学校・幼稚園（和田地区）スクールバス運行表」で裏面が運行経路図となっているものが1枚、次に資料3として、表が「嶺南幼稚園園歌」で裏面が「嶺南小学校校歌」となっているものが1枚、次に資料4として、「丸山地区及び和田地区の幼稚園・小学校の再編について（報告）」が両面印刷で1枚となっております。最後に、前回の第31回合同会議の会議録が両面印刷で10ページまでがホチキス留めとなっております。配付資料は以上となりますので、御確認ください。よろしいでしょうか。

それでは、次第の4報告等の「第31回合同会議検討結果について」説明します。

第31回学校再編検討委員会合同会議を平成30年10月9日に行い、この時の出席委員は、丸山地区15名と和田地区19名となっております。

議事の第1号「専門部会検討状況について」検討していただきました。

通学支援部会は、7回の会議を行い、バスの利用意向調査の結果を基に各地区で再度ルート調整を行いました。

校歌・校章部会は、5回の会議を行い、園章・校章について、嶺南中学校の校章を基にデザイン案を決定することになり、最終候補作品各1作品を選定しました。

PTA部会は、1回の会議を行い、PTA会長の選出方法等、PTA組織のあり方を検討しました。

学用品部会、行事・カリキュラム部会は、3校で交流・連携を取って調整を行いました。

各専門部会の検討状況については、報告どおり了承をいただいております。

次に、議事の第2号「園章・校章について」ですが、校歌・校章部会で選定した園章・校章デザイン案について検討していただき、提案どおり承認をいただいております。

前回の会議報告は、以上となりますが、両地区の委員長と副委員長に会議録を御確認いただき、市のホームページに掲載しております。以上で報告を終わります。

進行 報告が終わりました。御質問等があれば、御発言をお願いいたします。

なお、会議録を作成する都合がございますので、挙手の上、お名前を述べてから御発言いただきますよう御協力をお願いいたします。何かございますでしょうか。

<意見なし>

5 それでは、特にないようですので、次第の5、議事に移ります。

設置要綱第7条第1項の規定により、委員長に議長をお願いします。合同会議の場合には、丸山地区と和田地区の委員長に交互に議長をお願いしておりますので、今回は、丸山地区の星谷委員長に議長をお願いいたします。よろしくをお願いします。

議長 それでは、議長を務めさせていただきます。座ったままで行いますので、よろしくをお願いいたします。

本日の出席委員数は、丸山地区が16名、和田地区が15名です。両地区とも、それぞれ過半数に達していますので、会議は成立いたします。

それでは、議事に入ります。

議事の「専門部会検討状況について」を議題といたします。

各専門部会の説明を求めます。

なお、質問・意見等は最後にまとめて伺いますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、最初に、通学支援部会長からお願いします。

通学支援部会 こんにちは。通学支援部会の大溝です。よろしく申し上げます。

通学支援部会では、事務局の方に作成を依頼しておりました運行時間割表ですね。これが1月の中旬にできあがりしましたので、これをもとに全体会議を開催しました。全体会議では、各地区ごとに分かれまして、作成された運行時刻にずれがないか、異常がないかを検討しまして、各地区異常はないということでこの運行スケジュールが了承されました。このスケジュール表が完成されましたことによりまして、これをもとに来年度のスクールバス利用調査書ですね。これを発行しまして、各学校ごとで結果を集計しまして、集計された利用者名簿を事務局に提出するということになりました。以上となります。

議長 ありがとうございます。

続きまして、PTA部会長お願いします。

PTA部会 こんにちは。PTA部会長の根本と申します。よろしく申し上げます。

PTA部会からの検討状況について御報告いたします。

PTA部会では、前回の再編検討委員会の時、10月5日に報告しましたように、嶺南小学校PTA組織、規約については、ほぼ決定をしております。

その後、3回部会を開催いたしました。

10月10日ですけれども、PTA部会の方で、平成31年度PTA役員選出規定内規に従って、嶺南小学校の初代PTA会長、副会長の内定を各学校で3月までに終わらせること、それからですね、PTA会費集金のための各家庭の口座も3月末までに作る話が話し合われました。そのほか、和田、南三原、南小各学校でのPTA解散総会の持ち方について話し合いが行われました。

11月8日にはですね、第1回嶺南小学校PTA総会の持ち方について話し合いました。PTA会則・運営方針・PTA行事計画の確認を行うとともに、微調整を行いました。また、現在わかる範囲でですね、PTA予算（案）についても話し合いました。

また、嶺南小学校で行われます「放課後子どもクラブ」の運営委員会会則（案）についても話し合いました。組織、役員及びサポート員の任務について決定しました。ただ、この集金、費用の集金の仕方については、PTA会費と同じように振り込む方式にしようとしたのですが、南房総市学校外サービス利用助成事業の助成券の関係で振込方式を断念し、集金にするということになりました。

また、各学校で行われますPTA解散総会の持ち方について、10月10日の会議に引き続き話し合いました。解散総会では、各学校の平成30年度PTA事業報告、会計決算報告、会計監査報告、解散宣言を入れることになりました。また、第1回目のPTA集金が行われるまでの嶺南小学校PTA活動費については、各学校より持ち寄るということも話し合われました。

そのほか、入学説明会・開校式・PTA総会でされるPTA会長あいさつの役割分担を行いました。

今週あります入学説明会では、和田小PTA会長、入学式は南三原小PTA会長、開校式は南小学校PTA会長、嶺南小学校のPTA総会は和田小PTA会長が担当ということになりました。

11月29日には、嶺南小学校PTA総会の資料の微調整を行いました。さらに、嶺南小学校PTA交通指導のあり方について話し合いをしました。その結果ですね、嶺南小学校の全保護者が年1回、交通指導を行いたいということになりました。和田小学校、南三原小学校の保護者は、子どもが全てバスを利用するため、各小学校学区の登下校バス停で交通指導を行うことといたしました。南小学校は、バスを利用する子どもの保護者はそれぞれのバス停で、徒歩で登下校する子どもの保護者は、嶺南小学校PTA及び学校の指定する危険箇所交通指導をするということになりました。

このほか、2月8日に行われる入学説明会の役割分担が3校で行われまして、現在、準備しているところです。

以上でございます。

議長 ありがとうございます。

続きまして、学校間で協議していただいております、学用品部会、行事・カリキュラム部会から報告がありましたらお願いします。

部会 南小学校の森田です。お話をさせていただきます。

まず、こちらにはございませんが、一応備品部会もでございます。

9月中旬に決定した「物品移転リスト」をもとに各校から持ち込むものについては教頭、事

務職員を中心に、教育委員会、嶺南中学校とも連携を図って進めてまいりました。また新規購入のもの、そのレイアウトについても決定済みとなっております。今後、引っ越し業者が決まり次第引っ越し計画を立て、できるだけスムーズに作業に入れるよう準備を進めていきます。

行事・カリキュラム部会についてですが、校内行事については、教頭・教務を中心に、嶺南中・PTAや外部団体等のかかわりが予想されることについては校長・教頭を中心に、連絡・調整を進めてまいりました。現在では、ほぼ年間スケジュールが決定しております。

カリキュラムについてですが、教務主任を中心に、新学習指導要領への移行期に履修すべき内容について、確認しながら進めてまいりました。現在は、教科以外の保健、体育、安全、キャリア、福祉教育等について、「教育計画」作成に取り組んでおります。なお、地域の方々に大変お世話になっております「総合的な学習」や「南房総学」の内容については、それぞれの地域の方々の御協力、御理解のおかげで、ほぼ編成を終えています。今後とも和田・丸山を含め南房総市への誇りと強い思いを育めるよう、取り組んでまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

学用品部会についてですが、1年生から5年生については基本的に用意してもらう学用品については、これまでのものを活用し、統合によって保護者の方の負担がかかりすぎないように、進めてまいりました。今週2月8日（金）には、先ほどからお話がありましたが、新入生の入学説明会が予定されております。なお、名札はすでにでき上がっており、入学説明会を終えたら、各校にて在校生も含めて販売する予定です。

このほか、他にも特別支援教育部会、幼稚園部会がありますが、随時、各部会を開き協議したことを、各校管理職、職員へ周知し、所属部会外についてもその進捗把握が図れるよう、進めています。以上で統合準備の進捗状況の報告とさせていただきます。

議長 ありがとうございます。

続きまして、校歌・校章部会長お願いします。

校歌・校章部会 引き続きお話をさせていただきます。今年度計6回の会議を開催いたしました。

5回会議までの経過については、先ほどお話があったとおりです。その際、園章・校章についてはすでに御承認をいただきました。

園歌・校歌ですが、10月9日の合同会議の後には、双方とも制作後期に入り、そのためしばらく専門部会は中断されておりました。なお、12月の半ばには、園歌・校歌とも無事納入されました。完成までの経緯についてお伝えいたします。

制作者は、5月28日、第30回会議で御提示した資料6-1にあるように、園歌については和田町で音楽教室を開いておられる泉稔子さんに、作詞・作曲とも御依頼いたしました。校歌は作曲活動、オペラ公演等、音楽活動の各方面で幅広く活躍されている加賀清孝さんに、児童とともに制作していくことをお願いし、御依頼いたしました。

校歌ですが、10月半ば、加賀さんより、児童から歌詞の募集をした経緯がございますので、各校音楽主任・校長会に歌詞の原案が届きました。検討した結果、3校の児童の様子や思いがより反映されることを願って、加賀さんに率直な意見をお返しいたしました。最終的には加賀さんによって歌詞も完成され曲も完成され、11月初旬には楽譜が仕上がっております。また、園歌については、泉さんより制作の意図を伺ってまいりました。「嶺南地区の自然の素晴らしさ」

をたくさん歌詞に盛り込んだこと、また園児に「ありがとう」の気持ちを育むことを願って作詞されたということです。音楽的には、ゆっくり始まり徐々にテンポを上げていくなど曲想を工夫し、幼少期から芸術的な感性を磨いていってほしいという思いで創ったということです。お二人とも、鴨川少年少女合唱団へ演奏のデモCDの作成を依頼されました。

以上の経緯を踏まえて、1月30日に第6回の専門部会を開催しました。

納入された園歌・校歌を委員の皆様にご覧いただきました。両曲とも「明るく元気な曲ですね」「子どもたちが歌ったらどんな様子かな」「メロディが素敵ですね」等の感想が聞かれました。また、3月7日（木）午後1時15分より嶺南中学校体育館をお借りして、教育委員会の御支援により、千葉交響楽団をお呼びすることが叶いました。そこで新校歌のお披露目を兼ねた「音楽鑑賞会」を開催する予定です。オーケストラの伴奏にて、各校の児童が新校歌を意気揚々と歌う姿が楽しみです。当日は、制作者の方々にもお越しいただいて、制作への思い等を語っていただくよう調整を進めております。専門部会では、その日程確認や概要について委員の皆様へもお知らせいたしました。お披露目会へ向けて各校では今月校歌の練習を行っていきます。また、保護者・地域の方々にも御参加を呼び掛けていく予定です。皆様もぜひお越しいただければと思います。

また、第31回合同会議で御承認いただいた園章・校章にて実際に園旗、校旗を作成していただきました。デザインがよく映えていて「素敵ですね」「かわいいですね」と委員の方々は感想をお話しされておりました。

それでは、嶺南幼稚園、嶺南小学校の園歌・校歌を検討委員の皆様にもお聴きいただきます。よろしくお願いいたします。以上で終わります。

事務局 今から園歌と校歌を流しますけど、資料3に歌詞が書いてあります。初めに、嶺南幼稚園の園歌を流します。お聴きください。

<嶺南幼稚園園歌を再生>

事務局 では、続きまして嶺南小学校の校歌を流します。

<嶺南小学校校歌を再生>

議長 ありがとうございます。

ずいぶんたくさんのご報告がありましたけれど、ここで皆様方から御意見あるいは質疑をいただきたいと思います。何かありましたら、御発言をお願いいたします。

校歌と園歌の発表もありましたけど、感想等でもけっこうです。何かありましたら、どうぞ。

事務局 委員長、よろしいですか。

議長 はい。

事務局 今、嶺南幼稚園の園歌を聴いていただいたところですが、お気づきだと思います。資料3の方に記載してある歌詞なんですが、1番については最初の2行を2回繰り返す、2番につきましては後ろの2行が繰り返すということになっておりまして、資料の方が実際の歌詞とは違っておりましたので、訂正をしたいと思います。よろしくお願いいたします。

議長 いかがでしょうか。各専門部会で非常に慎重に時間をかけて御審議いただいておりますので、皆様、特に意義がなければ、この報告のとおりでよろしいでしょうか。

特に御異議がないようですので、この報告のとおりといたします。よろしく願いいたします。

各専門部会の皆様におかれましては、大変お忙しい中、協議を重ねていただき、誠にありがとうございました。

以上で本日の議事が終了しましたので、その他以降については、事務局に進行をお願いいたします。

進行 円滑な議事の進行ありがとうございました。

6 それでは、次第の6、その他ですが、事務局から4点ほどお知らせいたします。

事務局 それでは、次第の6「その他」の1点目ですが、「統合するにあたっての、今後の予定について」説明します。

初めに、嶺南小学校・嶺南子ども園の竣工式を3月19日（火）午前10時から嶺南小学校体育館で予定しております。

当日出席をお願いする方には、2月1日付けで案内状を送付させていただきましたので、同封の返信用ハガキにて、2月22日までに出席の連絡をお願いいたします。

次に、閉園閉校記念式典についてお知らせします。まず、南幼稚園・南小学校の式典を3月23日（土）午前9時から南小学校体育館で、和田幼稚園・和田小学校の式典を3月24日（日）午前8時30分から和田小学校体育館で、また南三原幼稚園・南三原小学校の式典を3月24日（日）午前10時から南三原小学校体育館で予定しております。

当日出席をお願いする方には、2月4日付けで案内状を送付させていただきましたので、同封の返信用ハガキにて、2月22日までに出席の連絡をお願いいたします。

次に、引越業務についてお知らせします。丸山と和田地区の小学校・幼稚園・保育所等の物品を嶺南小学校・嶺南子ども園へ3月28日（木）から31日（日）の間で移動する予定です。詳細な日程につきましては、学校・幼稚園・保育所等及び委託業者と協議して決めていきます。

2点目は、「再編状況の周知について」ですが、資料4を御覧ください。丸山地区学校再編検討委員会及び和田地区学校再編検討委員会が協議が整った内容について、両地区に周知したいと考えております。下の方に嶺南小学校及び嶺南子ども園の現在の写真を掲載していますが、2月下旬頃に完成写真を撮影し、写真を差し替えたいと考えています。

裏面には、嶺南小学校校章及び嶺南幼稚園園章と嶺南小学校校歌及び嶺南幼稚園園歌の歌詞を掲載しています。

資料4につきましては、3月14日発行の「広報みなみぼうそう3月号」と併せて丸山地区及び和田地区の全戸に配布する予定です。

3点目は、「園旗・校旗について」ですが、前回の会議で園章・校章の御承認をいただきましたので、それをもとに園旗・校旗を作成しました。園旗・校旗は、御覧のとおりです。向かって右側が嶺南小学校の校旗、向かって左側が嶺南幼稚園の園旗となります。

4点目は、「本日の会議録について」ですが、両地区の委員長と副委員長に会議録を御確認いただき、市のホームページに掲載し、検討委員の皆様へ送付したいと考えていますので、御了承いただきたいと思います。

以上です。

進行 事務局からは、以上となりますが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

委員 はい。質問してよろしいでしょうか。

進行 はい。

委員 ただいま、引っ越しの予定について28日から31日ということですが、同一敷地内の中学校で29日に離任式を予定しておるのですが、交通量等生徒の動向について支障がないかどうか教えていただきたいと存じます。

事務局 引っ越しについてなんですけども、現在引っ越しの委託業者の選定作業を進めておりまして、今後、28日、29日、31日で予定しているんですが、嶺南中学校さんの御予定もあると思いますので、御予定と調整しながら進めていきたいとは思っています。よろしく願いします。

委員 はい。よろしく願いいたします。

進行 他に何かございますでしょうか。

よろしいですか。

特にないようでしたら、この検討委員会での検討・協議内容につきまして、各団体の会議等で報告をしていただければと思います。

それでは、今回が最後の合同会議となりますので、閉会にあたりまして、両地区の委員長からごあいさつをいただきたいと思えます。まず、丸山地区の星谷委員長にお願いします。

<丸山地区星谷委員長>

それでは、一言ごあいさつさせていただきます。

ただいまの気持ちは、無事に終わってほっとしたというところでしょうか。

正直に言うと、「やっと終わったな」という感じでございます。

振り返ってみますと、この統合は、旧和田町と丸山町、2つの町にまたがった統合ということで、南房総市のほかの地域での統合にはない形であった。そういう意味ではいろいろなそれに伴う課題があったと思えます。またそれにいろいろな対応をするために時間とエネルギーをかけたかなと思えます。結果的にはですね、現在の嶺南中の敷地に隣接して子ども園と小学校が建設されることになりましたけども、ここにいたるまでには、かなりの時間とエネルギーがかかったかなという風に思っています。特に平成25年から26年にかけての、いわゆる中学校の方が終わりました、小学校それから幼稚園の統合についての議論がなかなか大変だったなと思えます。いろいろな課題がありまして困難な場面にも結構直面したかな、そういう風に思っています。

ただ、そういう中でですね、和田地区の鈴木委員長さん、それから丸山地区の渡邊前委員長さんですね。そのお二方の非常にこう粘り強い、それからいねいな、それぞれの意見に対してですね。対応いただきまして、またまとめていただきました。和田地区の委員の皆様方の理解というのがありまして、現在の形に同意いただけたかなと私はそのように感じております。



また、今後そういうことについて忘れてはいけないなど私自身思っております。

そのころ一緒にいろいろな御意見をいただいた各委員の皆様方には、大変建設的な御意見と非常に参考になるような御意見をたくさんいただきました。私自身大変勉強になりましたし、それも忘れてはいけないことだなどと思っております。ありがとうございました。

会議がスムーズに進行するために、三幣教育長を始め、教育委員会の事務局の皆様方が豊富な資料を御準備いただいて、また適切なアドバイスをいただいたことについても大変感謝申し上げます。

開校される、また開園される小学校と子ども園におきまして、子どもたちが安全で、またのびのびと学習、成長して、やがては嶺南中学校で大きく羽ばたいてくれることを心から願ってごあいさつとさせていただきます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

進行 ありがとうございました。次に、和田地区の鈴木委員長をお願いいたします。

<和田地区鈴木委員長>

委員の皆様方には、長い間ご苦勞様でございました。

丸山の委員長さんが、万感を込めていろいろとお話いただきましたので、私かとやかく言うところではございませんが、和田で委員会が始まりましたのが平成23年11月28日が第1回で、足掛け8年という長きにわたりまして皆さんいろいろと御尽力いただきました。そういう真摯な皆様の意見があったからこそ、こういう風にまとまることができたんじゃないかとつくづく感謝しております。

新年度から嶺南小学校、嶺南子ども園が開校・開園となりますが、今後は、地区の皆様方とともに、より良い歴史を編んでいけたらなと思っております。

どうも、いろいろとありがとうございました。

進行 ありがとうございました。続きまして、教育長からお礼の言葉を申し上げます。

教育長 本当に長い間ありがとうございました。

会議は32回ということですけど、説明会等もありましたんで、それを含めるともっと数が大きくなるかと思えます。それぞれ、和田地区、丸山地区での単独の会議もありましたんで、50回を超える会議が。大変だと思えば、いろいろ大変なことがありました。特に思い出されるのは、南小での説明会ですね。夜10時半を過ぎまして、冷えてきまして、11月くらいだったと思うんですけど、一人欠け、二人欠け、だんだん人数が少なくなってきました。あとは、和田中学校の3階の多目的室で説明会を開きましたけど、11時半を過ぎて12時近くにやっと終わったわけですけど、いろんな御意見をいただきました。いつもありがたいと思うのは、どんな時でも子どもたちにとって何が一番大事なんだというそういう1点で意見を述べていただき、あるいは集約していただいたということが非常にありがたいと思っております。

おかげさまで、この嶺南小学校・嶺南幼稚園がスタートしますと、当初私どもの計画した再編計画が一応終止符を打つというか一応は終わりにしたいという思いがあります。市がスタートした時は小学校が16校、中学校が7校で23校ありました。校長の数でいうと、23人い

ました。来年度4月は、小学校、中学校6校ずつです。しかも、富山小中は、校長が兼務ですので、校長の数からいいますと、23人いた校長が11人ということで、皆さん方にはちょっと想像がつかないかと思いますが、ちょうど今人事の時期でして、誰を校長にする、誰を教頭にするということですが、半分以下にしてしまいまして、力があるのに教頭になれないで終わってしまう。力があるのに校長のポストがなくなってしまうとか、そういうような状況をつくってしまって、私としては非常に後ろめたいというか、槍でもあると刺されるのかなという思いはありますが、再編の方、市全体の状況はそういう状況であります。

個人的にはですね、今回、南小学校と南三原小学校と和田小学校が統合して、それぞれ閉校するわけですが、私にとっては、南小学校の前身の豊田小学校というのが、60年くらい前にありました。当時、このあたりが音楽室だったような気がします。50年ほど前に豊田小学校がなくなりまして、南小学校となった。私が二十歳代の時に5年間過ごしたのが南三原小学校、初めて校長になったのが和田小学校でありまして、その後、富山中学校、館山高校の校長をやったんですけど、すでに統合等しまして、校長室から私の写真は無くなっておりまして、唯一、私の写真が校長室に残っているのが和田小学校でありまして、それも3月31日で、ということなんですけど、この前行った時には、すでに取り外されていまして、私もそんな個人的な思いも持っています。皆さん方もそれぞれもっと強い思いをそれぞれの学校にお持ちだと思えます。極めて残念、無念なところもあるかと思えますけど、新たな学校をスタートするというにいたします。

さらに、個人的にはですね、半年ちょっと前に不注意で救急車で運ばれてまして、私のような状態で運ばれると、命が助かるのが五分五分だということで、おかげさまで、どこも包帯をしないで立っているわけなんですけど、4月1日の開園・開校を迎えることができます。私どもの責任は、ほっとした気持ちもありますけど、新しい幼稚園・子ども園、そして新しい小学校、併せて中学校が今まで以上に充実していくような、そういう支援をしていくことが私どもの一番の仕事だと思っています。先ほど、園歌と校歌の中で、何度も「嶺南」という言葉が出てきました。10年後、20年後ですね、この地区の子どもたちは、「和田」「丸山」ではなくて、「嶺南」という地区で育った、あるいは嶺南の中で地域をつくっていくんだというそういう思いを持った若者を育てていくのが私どもの大きな責任だと思っています。

星谷先生の「ほっとした」というのがありましたけど、ちょっとほっとしていただいて、新たな学園のスタートにあたって、また御理解と御支援、皆様方にいただければ、大変ありがたいと思っております。教育委員会あるいは、学校、そして地域の皆様。地域の皆様の中心になっていただくのは、再編検討委員会でいろいろ議論されてきた皆さん方だと思えますので、どうか今まで以上の御理解、御支援をお願いしまして、お礼のあいさつといたします。

本当にありがとうございました。

進行 以上で、丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会第32回合同会議を閉会いたします。

本日の会議で終了となりますが、長きにわたりまして御理解・御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

<閉会>